

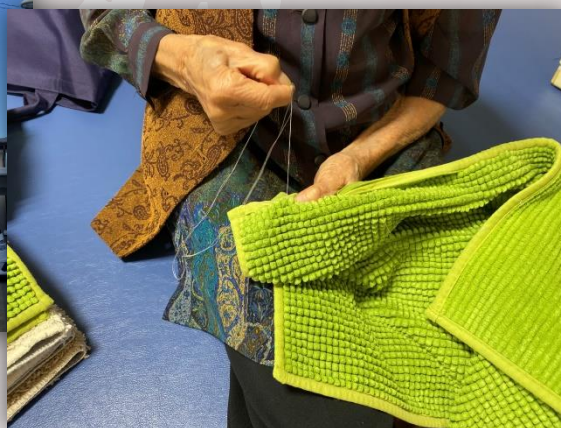
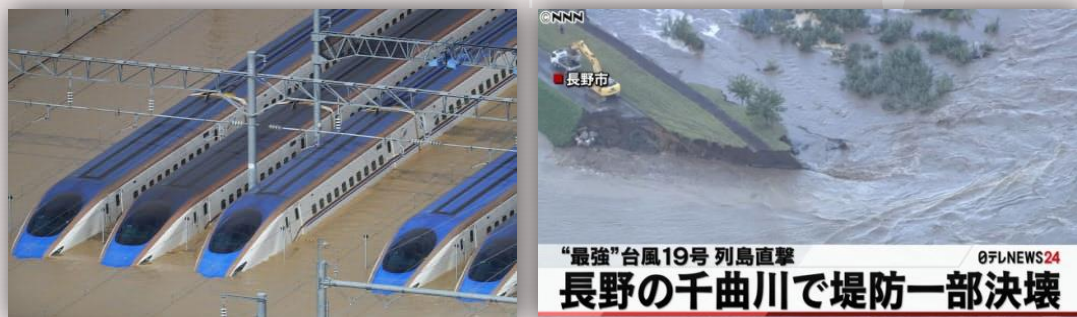
筑後カレッジ通信

令和1年
10月15日

台風19号 令和1年10月13日。 記録的大雨。被害甚大。決壊21河川24か所。越水のべ142河川等々のニュースが流れました。過去最強クラスの台風だったそうです。台風の半径は600kmともいわれ、この筑後地区でも相当な風が吹いていました。風の被害もですが、今回は雨量が多く関東や東北などの範囲に水の被害が大きかったようです。

今回、筑後カレッジでもハザードマップを再確認し、防災点検、避難(机上)訓練を実施しました。この大木町でも100年に1回程度は浸水被害があることを想定されています。この勉強会は、いつくるかわからない事態に備え、普段より点検し意識を継続することが「利用者を護る」ことにつながると認識しました。

これからの季節では、積雪や火災の訓練、さらに地震対応も忘れてはいけません。



ホームページ更新しました。 筑後カレッジの様子を少しずつ掲載していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

裁縫。 「最近では、自宅でも何もしません。娘が炊事、掃除、洗濯。私は、立って仕事をすると足が痛くなります。」とされています。筑後カレッジでは、下肢の筋力訓練、バランス訓練、歩行訓練、脳トレを実施されています。写真は先日の利用時のものですが、バスマットを畳んでいるときに、ほつれを見つけ、縫っていただいているところです。ご利用者の熟練の作業に関心、感謝です。このような生活動作訓練やリハビリで少しでも上肢機能、手指の巧緻性、目と手の協調性等の機能や能力が保たれるとうれしいです。